

会員数	37,507	(前月比) - 574
郵送	9,509	(前月比) - 20
手配り	28,465	(前月比) - 36
協同基金到達額	2,532,388,000円(12/31現在) [前月比 24,325,000増]	
協同基金出資者数	19,285名(12/31現在)	
いのちを守る助け合い募金額	5,970円(12/1~31)	



発行
健康友の会 みみはら
本部事務局組織部
機関紙編集委員会
〒590-0821
堺市堺区大仙西町6丁184-2
Tel.072-244-8061
Fax.072-244-7860

1部30円

早期であれば
90%
以上が完治します

大腸がん検診推進月間

2020年 2月~3月

女性がなるがんの
第1位
男性がなるがんの
第3位
(2017年)

堺市民
40歳以上は無料
ただし本年3月31日まで
高石市民
自己負担500円

●安心
●簡単
●安い

この機会に
ぜひ受けましょ

とっても
カンタン!

健康友の会では、地域の健康づくりをすすめています。2月、3月は大腸がん検診キャンペーンに取り組みます。堺市では2020年3月まで、40歳以上の方が対象で大腸がん検診が無料です。高石市民の方は自己負担500円で受けられます。まだ受診されていない方は、1年に1度の大腸がん検診を受診しましょう。

合言葉は
すてるウンチでひろう命

早く見つけて
早く治すこと
が大事です

検査は自宅で
簡単にできます

早期のうち
は自覚症状が
ありません

早期は自覚症状がないの

お近くのみみはらグループの医療機関か、健康友の会みみはらにお問い合わせください。

問い合わせ先	
耳原総合病院	072-241-0501
みみはら高砂クリニック	072-241-4990
耳原鳳クリニック	072-275-0801
みみはらファミリークリニック	072-252-1507
耳原高石診療所	072-265-8110
健康友の会みみはら	072-244-8061

日本では、毎年13万人が大腸がんにかかり、5万人が命を落としています。女性がなるがんの第1位、男性がなるがんの第3位です。簡単な検査で早期発見ができる「大腸がん検診」を1年に1度の習慣にしましょう。

自分自身のために

大切な人のために



大腸がんは便の検査によって早期発見できます

便潜血検査とは
便に潜む血液の有無を調べる検査です

- 簡単で有効な検診の方法
- 便の表面をまんべんなくこすり、容器に入れて提出するだけ
- 詳しくは検査キットに入っている説明書を読みましょう

聴診器

「戦争はひとりの試練だ」といふが、私達も戦争を経験する。歩かせ、力を進め、和みです。ヘルマン・ヘッセ「老人の価値」1957年7月の6日エールンスト・ケプフリ宛の手紙より「泣き虫先生」赤旗日曜版の小説「泣き虫先生」にヘルマン・ヘッセの「車輪の下」が登場した。かつて読んだ記憶はあるものによくわかってなかつたので改めて読んだ。「泣き虫先生」に出てくる「チビカン」と同じ。少年期から思春期をへて青年期にいたる成長の課程で、家庭、学校、世間の期待や規範の重圧と様々の誘惑に抗して、自分は何者かを見いだして行く苦悩が書かれていた。▼ヘッセは平和主義者で、ナチスに協力せず、スイスの農村で農業と思索の生活を送ったことがあった。ノーベル文学賞受賞者でもある。他の作品も読むと借りたなかの1冊が「老人の価値」だ。たかさんの写真と、手紙、詩、短編で構成された読みやすく、ヘッセの人柄がよく伝わってきた。その中で冒頭の文章が心に残った▼「ともしは会員さんの戦争体験を連載している。私の父は中支に衛生兵で出征し、戦死した戦友の小指を切った飯盒に入れ、後で茶匙に付したこと、食料徴発の話をしてきた。もっと悲惨なこともあったと思うが、ひどいことは話せなかつたのだらう。会員さんは、子や孫にあんな体験はさせたくないと願ひ、辛い想いを乗り越えて、寄稿してください。大事に読まな